

JA久米島支店まつり初開催

JAおきなわ久米島支店において5月27日「第1回JA久米島支店まつり」が開催されました。会場ではJAくめじまの野菜・いも・青壮年部など各部会による即売コーナーや和牛改良組合の牛汁販売コーナーなどで島の農畜産物をPRしたほか、農機具やガス器具などの展示会も行われました。ステージでは、島内の琉舞や民謡、エイサー、保育園児の遊戯などが披露され、会場に花を添え、訪れた町民らを楽しませました。

みんなでカウントダウン
準天頂衛星「みちびき」2号機打ち上げ

6月1日9時17分、準天頂衛星「みちびき」2号機を載せたH-IIAロケット34号機が、鹿児島県にある種子島宇宙センターから打ち上げられました。打ち上げはYouTubeでライブ中継され、史上初めて子どもの声でカウントダウンが行われました。300から始まったカウントダウンの90秒を美崎小学校が担当。3月に元気よく声をそろえて撮影を行った映像を全校生徒で鑑賞しました。

青空の下、ハーリー鐘が鳴り響く
真泊・鳥島・儀間爬龍船競漕

旧暦5月4日(ユッカヌヒー)にあたる5月29日、航海の安全や豊漁を祈願するハーリーが鳥島漁港と真泊漁港において、また6月4日に儀間漁港において行われました。

本ハーリーを皮切りに小・中学生らの体験ハーリー、職域対抗競漕などが行われました。各漁港では地域の小学生からお年寄りまで多くの町民や観光客が訪れ賑わいました。

帆に風をうけ55マイルを滑走
宜野湾～久米島ヨットレース

宜野湾～久米島ヨットレースが5月27日に行われました。今年は12チーム約80名が参加し、早朝6時に宜野湾マリーナを出発、兼城港沖までの約55マイルの航海を競いました。優勝したMinerva(ミネルバ)の上村史郎さんは「目指している日本一を取ったのと同じくらい嬉しい」と勝利を喜びました。レース当日、兼城港で行われた「キッズ体験セーリング」には、島内の小学生ら約22人が乗船体験しました。

